

平成29年第1回定例会（2月議会）

建設部 提出資料（2月16日）

建設委員会

【当初予算関係】

○ 建設部	平成29年度建設部の重点事項	・・・	1
	平成29年度当初予算案の概要について	・・・	2
○ 都市計画課	平成29年度当初予算案の概要について	・・・	3
	地方街路交付金事業 千秋広面線（手形工区） に係る債務負担行為の設定について	・・・	5
○ 下水道課	平成29年度当初予算案の概要について	・・・	7
	下水道事業に係る債務負担行為の設定について	・・・	9
○ 道路課	平成29年度当初予算案の概要について	・・・	11
	地方道路交付金事業 西目屋二ツ井線（荷上場 バイパス）に係る債務負担行為の設定について	・・・	13
○ 河川砂防課	平成29年度当初予算案の概要について	・・・	15
○ 港湾空港課	平成29年度当初予算案の概要について	・・・	17
	県単空港施設整備費（除雪機械格納庫増設工事） に係る債務負担行為の設定について	・・・	19
	能代港灰捨場管理事業に係る債務負担行為の 設定について	・・・	20
○ 建築住宅課	平成29年度当初予算案の概要について	・・・	21
○ 営繕課	平成29年度当初予算案の概要について	・・・	23

平成29年度 建設部の重点事項

～第2期ふるさと秋田元気創造プランの推進～

重点戦略

産業構造の転換に向けた産業・エネルギー戦略

2,808百万円

未来の交流を創り、支える観光・交通戦略

11,520百万円

人口減少社会における地域力創造戦略

1,894百万円

県土の保全と防災力強化

22,155百万円

安全で安心な生活環境の確保

13,072百万円

計 51,449百万円

「新エネルギー立県秋田」の創造

- 新エネルギー関連産業の創出・育成
港湾区域内における洋上風力発電の推進

海外取引の拡大と産業拠点の形成

- 港湾の機能強化
秋田港の将来へ向けた港湾計画の改訂、ふ頭用地・外郭施設等の整備

総合戦略産業としての観光の推進

- 観光客のニーズに合った受入環境の充実
環日本海クルーズ誘致のための活動を推進
秋田港等におけるクルーズ船受入態勢の整備（組織強化等）

県土の骨格を形成する道路ネットワークの整備促進

- 高速道路ネットワークの早期完成
日沿道「鷹巣大館道路」「鷹巣西道路（県施工）」等の整備促進
東北中央道「昭和～雄勝こまち」間の整備促進
- 高速道路を補完する幹線道路ネットワークの形成
地域高規格道路「大曲鷹巣道路」等の整備に向けた取組強化
- 地域間ネットワークの構築、生活道路の機能強化
国道285号（滝ノ沢BP）、（一）西目屋二ツ井線（荷上場BP）

交通ネットワークの利便性向上

- 交通機関の利便性向上と航空ネットワーク機能の強化
就航率向上対策の検討、秋田空港除雪機械格納庫の増設

子どもを産み・育てる環境の充実強化

- 子育て家庭の経済的負担の軽減
子育て世帯等の住宅リフォーム費用を助成

県と市町村の協働の推進

- 効果的・効率的な行政システムの構築
秋田市公共下水道（八橋処理区）と県流域下水道の統合
県北地区広域污泥処理施設の整備

健全な県土保全の推進

- 地震、治水対策等による生命と財産を守る安全な地域づくり
三種川、斉内川等の河川改修の推進、土砂災害警戒区域等の指定
河川水位計の改良等による観測体制の強化
- 豪雨による洪水被害や水不足への対応
国直轄ダム（成瀬ダム、鳥海ダム）の整備促進
- 社会資本の維持・点検と長寿命化の推進、耐震化の推進
橋梁等道路施設の老朽化対策（効果的な維持管理、市町村技術支援等）
長寿命化計画策定に向けた河川・砂防関連施設の調査・点検推進
- 住宅耐震化の推進
住宅耐震化の足がかりとなる耐震診断にかかる経費の助成を拡充
- 地域を支える建設産業の体質強化
建設産業の担い手確保・育成の支援

四季を通じて快適な生活環境の確保

- 快適で利便性の高い道路環境の整備
地域拠点としての「道の駅」の個性創出を支援（人材育成・計画策定）
適切な道路除排雪の実施、消融雪施設の保全・整備
- コンパクトで魅力あるまちづくりの推進
立地適正化計画策定に向けた検討、都市計画道路の整備促進

平成29年度当初予算案の概要について

平成29年2月16日
建設部

1 当初予算

(一般会計)

(単位：千円、%)

	H28当初 予算額		H29当初 予算額		増減額 (H29-H28)	増減率
		構成比		構成比		
公共事業	40,634,992	64.1	33,622,732	60.4	△7,012,260	82.7
うち補助事業	20,875,020	32.9	18,071,765	32.5	△2,803,255	86.6
うち単独事業	19,759,972	31.2	15,550,967	27.9	△4,209,005	78.7
公共災害復旧事業	3,371,922	5.3	3,209,223	5.8	△162,699	95.2
国直轄事業負担金	8,073,143	12.7	7,967,359	14.3	△105,784	98.7
その他投資的経費	1,009,162	1.6	1,067,358	1.9	58,196	105.8
一般行政経費	10,342,524	16.3	9,786,145	17.6	△556,379	94.6
計	63,431,743	100.0	55,652,817	100.0	△7,778,926	87.7

※公共事業については、78億円余りの6月補正(肉付け予算)を予定している。

(特別会計)

(単位：千円、%)

	H28当初 予算額		H29当初 予算額		増減額 (H29-H28)	増減率
		構成比		構成比		
能代港エネルギー基地 建設用地整備事業	4,601,700	33.9	5,520,200	38.9	918,500	120.0
下水道事業	7,054,611	52.0	6,760,205	47.7	△294,406	95.8
港湾整備事業	1,916,934	14.1	1,893,353	13.4	△23,581	98.8
計	13,573,245	100.0	14,173,758	100.0	600,513	104.4

2 債務負担行為の設定

(一般会計)

(単位：千円)

事項	期間	限度額
地方街路交付金事業	平成30年度から平成31年度まで	1,492,000
地方道路交付金事業(道路維持費分)	平成30年度	41,500
道路除雪事業	平成30年度から平成31年度まで	3,905,050
地方道路交付金事業(道路整備費分)	平成30年度	430,000
河川改修事業	平成30年度	60,000
県単空港施設整備費	平成30年度	205,983
計		6,134,533

(特別会計)

(単位：千円)

事項	期間	限度額
能代港灰捨場管理事業	平成30年度	550,000
流域下水道建設費	平成30年度	1,596,800
	平成30年度から平成31年度まで	939,000
県北地区広域汚泥処理事業	平成30年度から平成31年度まで	141,818
	平成30年度から平成51年度まで	7,500,000
計		10,727,618

平成29年度当初予算案の概要について

平成29年2月16日
都市計画課

1 編成方針

(1) 街路事業

- ・都市における円滑な交通の確保と、防災機能を合わせ持った市街地の形成を図るための幹線街路の整備推進

(2) 公園事業

- ・都市公園を健全に保ち、県民に安全で安心なやすらぎと潤いの場を提供するための長寿命化計画に基づく施設更新・補修の実施

(3) コンパクトなまちづくり事業

- ・人口減少や高齢化社会に対応した、賑わいのあるコンパクトなまちづくりを推進

2 主な事業概要

(1) 地方街路交付金事業

1,131,900千円

- ・街路の整備・・・ 千秋広面線（秋田市） 外2箇所



秋田市 千秋広面線 [手形]
手形陸橋現橋部の上部工補強補修

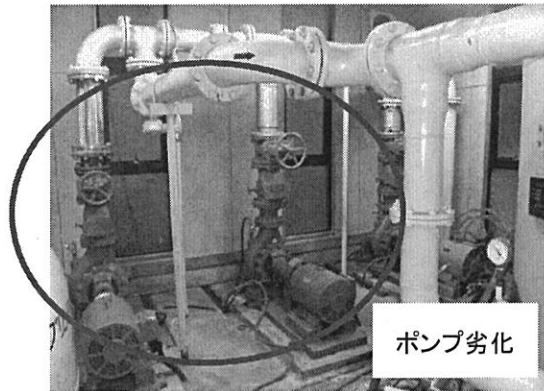


秋田市 川尻広面線 [横町]
用地補償

(2) 都市公園安全安心事業

112,100千円

・県立都市公園（小泉瀉公園・中央公園・北欧の杜公園）の施設更新



水心苑ポンプ設備更新 [小泉瀉公園]



フィールドアスレチック遊具更新 [中央公園]

(3) コンパクトなまちづくり推進事業

18,922千円

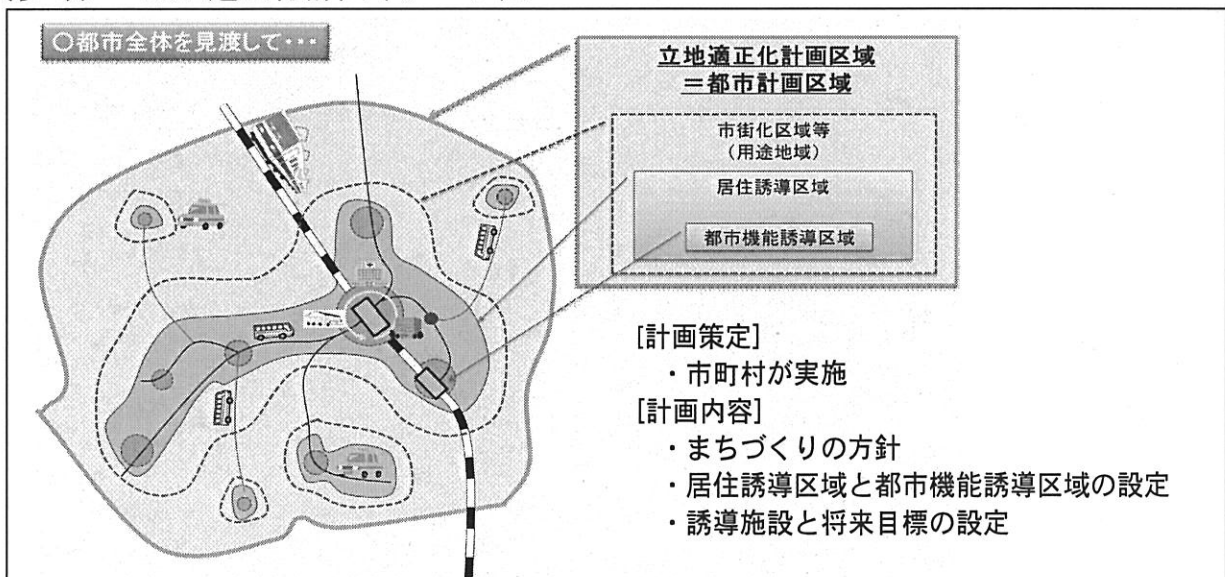
①概要

・県と市町村が協働・連携のもと、都市構造分析や地域住民等とのワークショップの実施などにより、市町村が早期に立地適正化計画を策定できるよう支援する。

②実施内容

- ・都市構造等の分析調査の実施（秋田市、鹿角市）
- ・コンパクトなまちづくり研究会等の実施（秋田市、横手市、大館市、湯沢市、鹿角市、大仙市、仙北市）
- ・にぎわいづくりワークショップ等の開催（大館市、湯沢市、鹿角市）
- ・講習会の実施（都市計画区域を有する17市町職員対象）

<参考> 立地適正化計画イメージ図



地方街路交付金事業 千秋広面線（手形工区）に係る 債務負担行為の設定について

平成29年2月16日
都市計画課

1 事業概要と目的

都市計画道路千秋広面線は、JR奥羽本線により分断された秋田市中心市街地を東西に連絡する都心環状道路であり、本事業は、中心市街地へ流入する交通による渋滞の緩和や秋田駅東西間の連携強化を目的に、手形陸橋の拡幅（3車線→4車線化）及び修繕を実施するものである。

平成29年度は、JR横断部を除く現橋側の上部工補修・補強工事に着手することにしており、施工期間が3か年にわたることから、債務負担行為を設定するものである。

2 事業内容

(1) 路線名及び場所

都市計画道路 千秋広面線（(主)秋田岩見船岡線）手形工区
秋田市千秋城下町 地内

(2) 工事内容

- ・現橋側の上部工補修・補強（JR横断部除く）
桁及び床版製作、床版撤去、桁補強工、桁補修工、床版工 等
- ・工 期：平成29年度～31年度の3か年
- ・金 額：1,612百万円

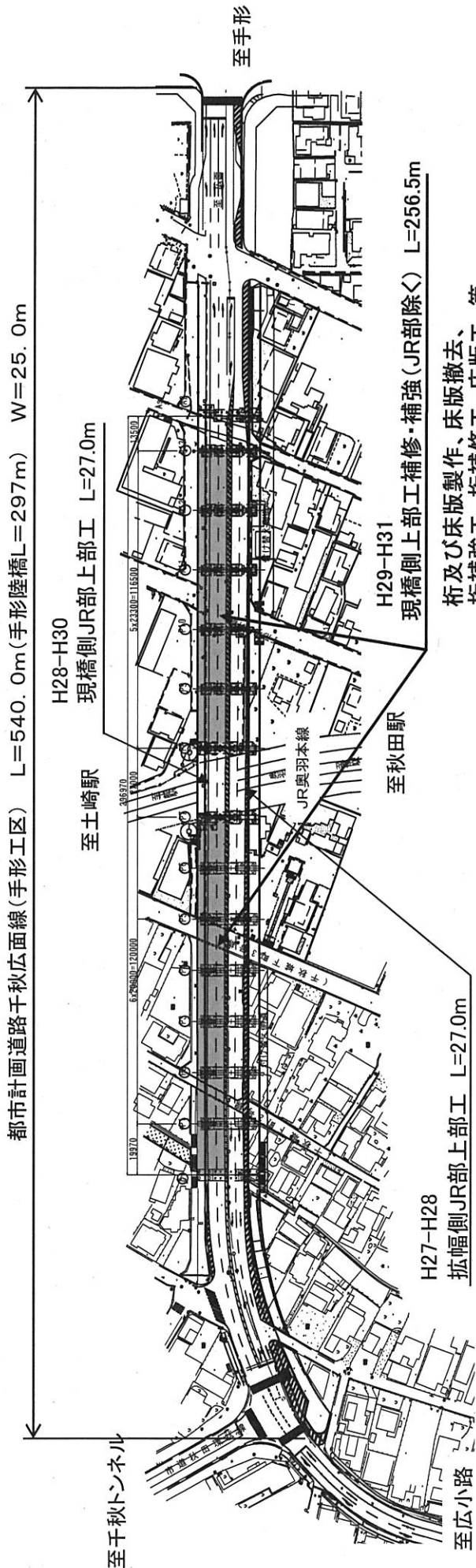
H29当初予算額	120百万円
H30債務負担行為設定額	960百万円
H31債務負担行為設定額	532百万円
債務負担行為設定額 計	1,492百万円

(3) スケジュール

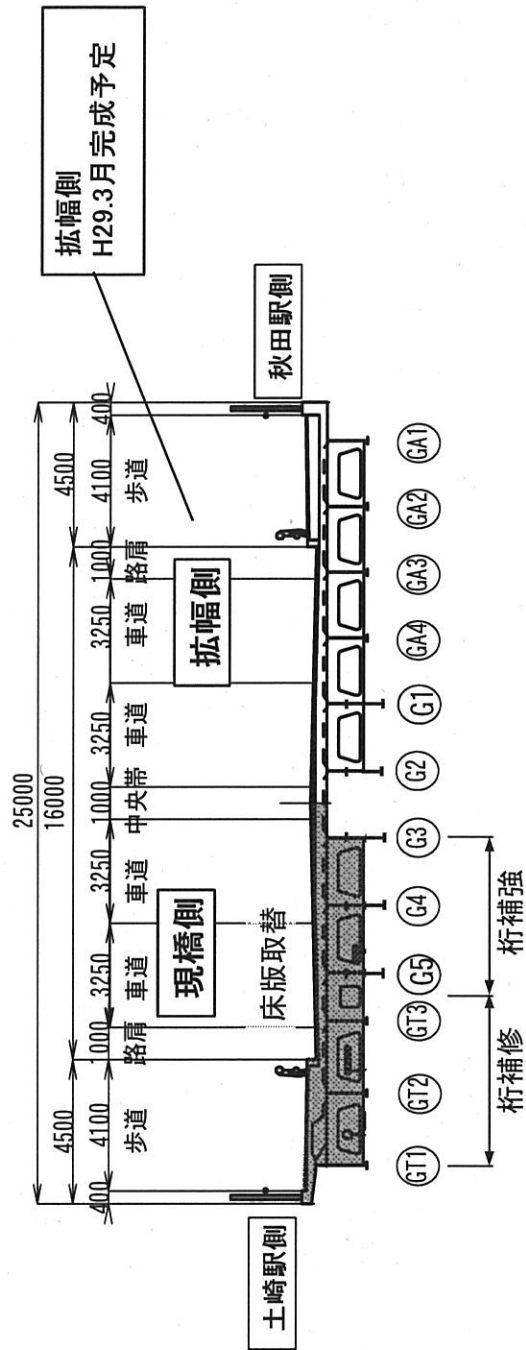
H29	H30	H31
桁・床版製作	床版撤去、桁補強、桁補修、床版工 等	

■：債務負担行為設定

平面図



断面図



平成29年度当初予算案の概要について

平成29年2月16日
下 水 道 課

1 編成方針

- (1) 流域下水道事業及び十和田湖公共下水道事業
- ・ 県流域下水道臨海処理区と秋田市公共下水道八橋処理区との統合に伴う設備能力の増強などの段階的施設整備の推進
 - ・ 長寿命化計画に基づく改築・更新の推進
 - ・ 地震時における下水道の機能確保を図るための施設の耐震化の推進
- (2) 県北地区広域汚泥処理事業
- ・ 生活排水処理事業の効率化と汚泥の利活用促進のための汚泥資源化施設整備の推進
- (3) あきた循環のみず協働推進事業
- ・ 人口減少等の社会情勢の変化を踏まえた「流域別下水道整備総合計画」の見直し

2 主な事業概要

(1) 流域下水道建設事業 2,718,750千円

①段階的施設整備 1,502,200千円

処理区名	主な事業内容	所在地
臨海処理区	処理場 水処理設備能力増強(八橋統合) 外11件	秋田市向浜

②計画的改築・更新 931,350千円

処理区名	主な事業内容	所在地
横手処理区 外	処理場 水処理設備更新 外19件	横手市黒川 外

③耐震化 285,200千円

処理区名	主な事業内容	所在地
臨海処理区 外	処理場 水処理施設耐震補強 外2件	秋田市向浜 外

(2) 県北地区広域汚泥処理事業

①生活排水処理汚泥の広域共同処理 380,328千円

主な事業内容	所在地
汚泥資源化施設の整備に着手	大館市川口

(3) 十和田湖公共下水道改築更新費

①計画的改築・更新 26,100千円

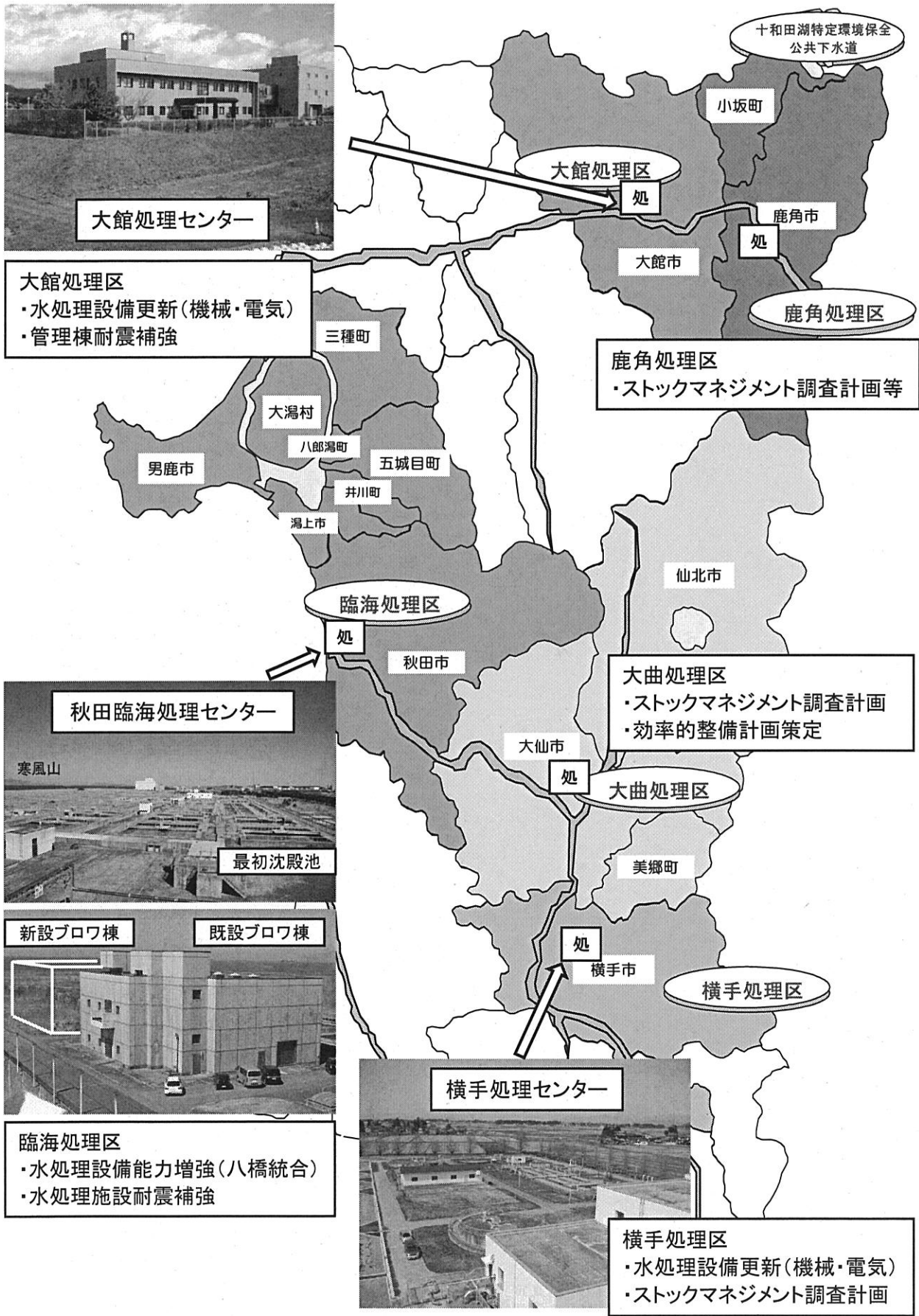
処理区名	主な事業内容	所在地
十和田湖処理区	共有管布設替え 外2件	青森県十和田市

(4) あきた循環のみず協働推進事業

①流域別下水道整備総合計画見直し 21,100千円

主な事業内容	所在地
秋田湾・雄物川流域別下水道整備総合計画変更	秋田市 外

平成29年度 流域下水道実施箇所図



下水道事業に係る債務負担行為の設定について

平成29年2月16日
下水道課

1 目的

平成29年度に着手を予定している工事及び業務委託のうち、期間が複数年にわたるものについて、債務負担行為を設定するものである。

2 事業内容

(1) 流域下水道建設費

H29当初予算額	1,187百万円
債務負担行為設定額 (H30)	1,597百万円
債務負担行為設定額 (H30～H31)	939百万円
合 計	3,723百万円

[実施内容]

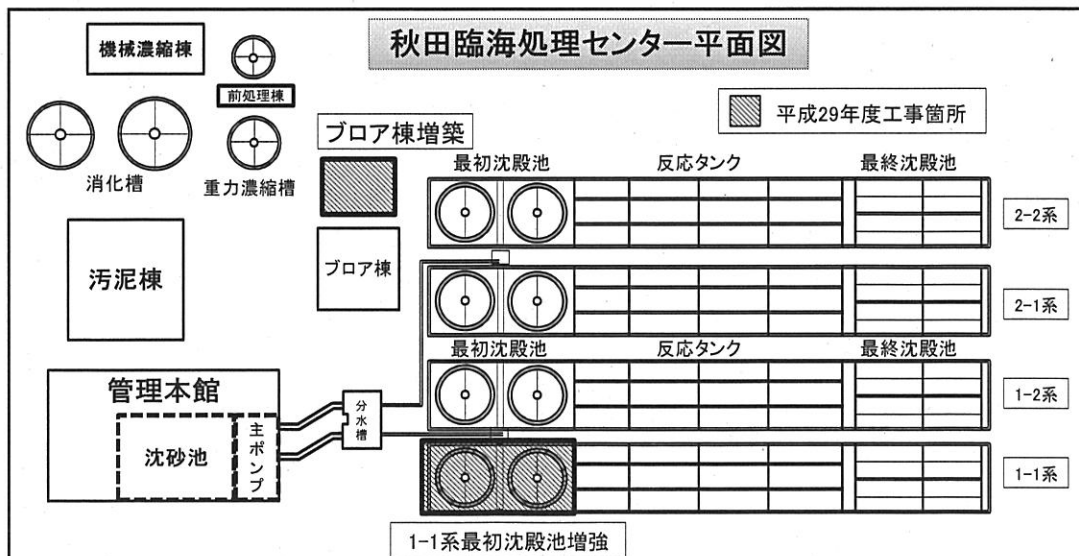
- H29～H30：臨海処理センター 水処理設備能力増強（下欄 [主な工事] 参照）
 横手処理センター 水処理設備更新
 （反応タンク機械・電気設備更新）外6件
 H29～H31：臨海処理センター 自家発電設備更新

[主な工事]

臨海処理センター 水処理設備能力増強工事（H29～H30）

- ・秋田市単独公共下水道八橋処理区の統合による、臨海処理センターの流入量の増加に対応する工事（最初沈殿池の増強及びブロワ棟増築）

H29当初予算額	628百万円
H30債務負担行為設定額	1,210百万円
合 計	1,838百万円



(2) 県北地区広域汚泥処理事業

H29当初予算額	380百万円
債務負担行為設定額(H30～H31)【設計・建設工事】	3,500百万円
債務負担行為設定額(H32～H51)【維持管理・運営】	4,000百万円
債務負担行為設定額(H30～H31)【設計・工事管理】	142百万円
合 計	8,022百万円

※ 設計・建設工事及び維持管理・運営については、契約締結が平成29年度になることから、今回、改めて債務負担行為を設定する。

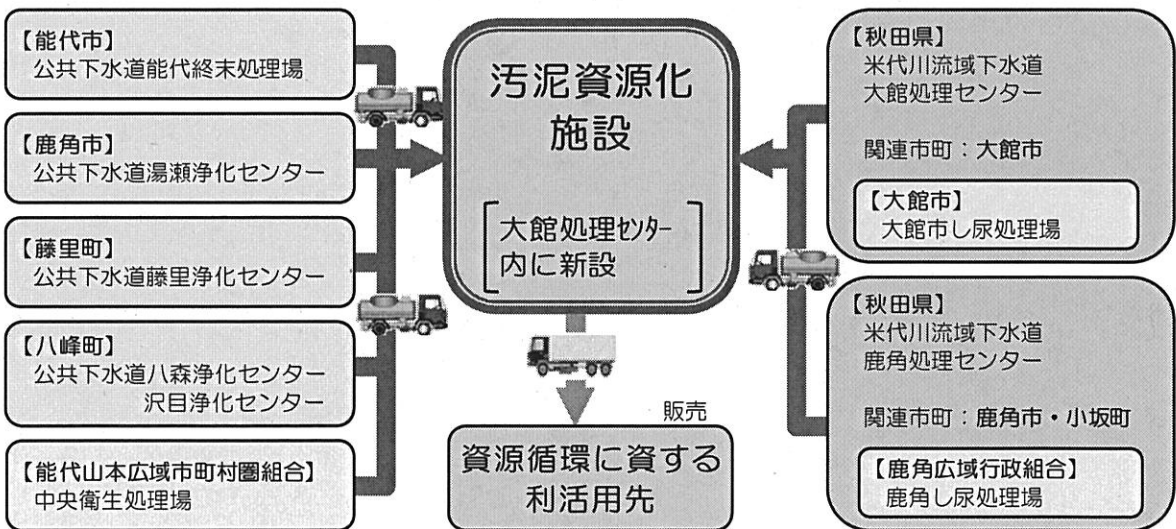
[実施内容]

- ・ 広域汚泥資源化施設の設計・建設工事及び維持管理・運営を行う。(DBO方式)
- ・ 平成29年6月県議会の議決により本契約を締結する。
- ・ また、設計・工事管理業務を委託により実施する。

[スケジュール]

年 度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度以降
基本設計	■					
発注手続き		■				
設計・建設工事			■	■	■	
設計・工事管理			■	■	■	
維持管理・運営						■

[事業スキーム]



平成29年度当初予算案の概要について

平成29年2月16日
道 路 課

1 編成方針

- (1) 県土の骨格を形成する道路ネットワークの整備促進
 - ・ 県内高速道路の早期全線開通と地域高規格道路の整備に向けた取組の強化
 - ・ 生活圏を結ぶ幹線道路や高速ICなど交通結節点へのアクセス道路の整備促進
 - ・ 生活圏内における交流促進や日常生活における安全・安心の確保、利便性向上のための生活道路の整備促進
- (2) 県土の保全と防災力強化
 - ・ 雪崩、道路法面等の防災・減災対策の強化
 - ・ 長寿命化計画等に基づく、橋梁等道路施設の適正な管理と予防保全の推進
- (3) 安全で安心な生活環境の確保
 - ・ 歩道整備、除排雪、消融雪施設等の整備
- (4) 地域活性化の拠点となる「道の駅」の機能強化
 - ・ 観光振興や防災拠点など、新たな機能強化のための実施計画策定や核となる人材育成等への支援

2 主な事業概要

- (1) 地方道路交付金事業（維持） 4,707,500千円

①補修事業

- ・ 橋梁の長寿命化・耐震補強、落石防護や法面保護等による法面对策、舗装補修
- ・ 事業箇所・・・(主)横手大森大内線 横手市 大上橋工区 外55箇所



横手大森大内線 大上橋工区（横手市）



比内森吉線 大葛工区（北秋田市）

②交通安全事業

- ・ 歩道の新設や拡幅
- ・ 事業箇所・・・国道103号 鹿角市 五ノ岱工区 外11箇所



国道103号 五ノ岱工区 (鹿角市)



国道108号 薬師堂工区 (由利本荘市)

③雪寒事業

- ・ 消融雪施設の更新、スノーシェルター補修、雪崩予防柵整備等
- ・ 事業箇所・・・(主)秋田停車場線 秋田市 中通工区 外14箇所



秋田停車場線 中通工区 (秋田市)

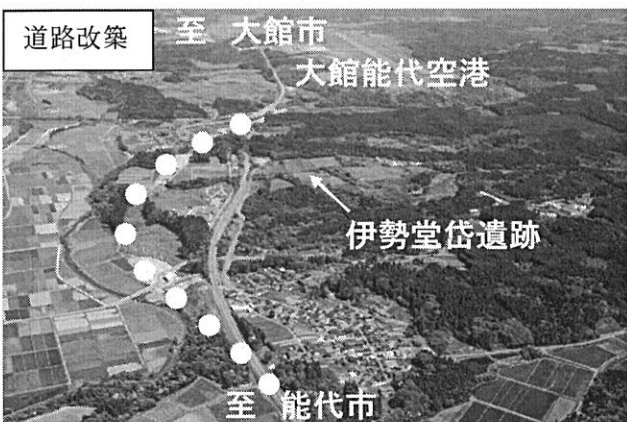


国道398号 小安奥山工区 (湯沢市)

(2) 地方道路交付金事業 (改築)

2,724,000千円

- ・ 高速道路や観光地等へのアクセス向上、地域間交流を支援する道路等の整備
- ・ 事業箇所・・・(一)大館能代空港西線 北秋田市 鷹巣西道路工区 外11箇所



大館能代空港西線 鷹巣西道路工区 (北秋田市)



国道105号 草峠工区 (仙北市)

地方道路交付金事業 西目屋二ツ井線（荷上場バイパス）に係る債務負担行為の設定について

平成29年2月16日
道 路 課

1 事業概要と目的

一般県道 西目屋二ツ井線 ^{にあげば} 荷上場バイパスは、安全で円滑な交通の確保や災害による孤立解消を目的に、平成26年度から整備を進めている。

平成29年度は、荷上場2号橋（仮称）の橋梁上部工に着手することにしており、施工期間が2か年にわたることから、債務負担行為を設定するものである。

2 事業内容

(1) 路線名及び場所

一般県道 西目屋二ツ井線 山本郡藤里町矢坂 ～ 能代市二ツ井町荷上場
荷上場2号橋（仮称）

(2) 工事内容

- ・橋梁上部工（工場製作・輸送・架設）
- ・工 期：平成29年度～30年度の2か年
- ・金 額：300百万円

H29 当初予算額	10百万円
H30 債務負担行為設定額	290百万円
合 計	300百万円

(3) スケジュール

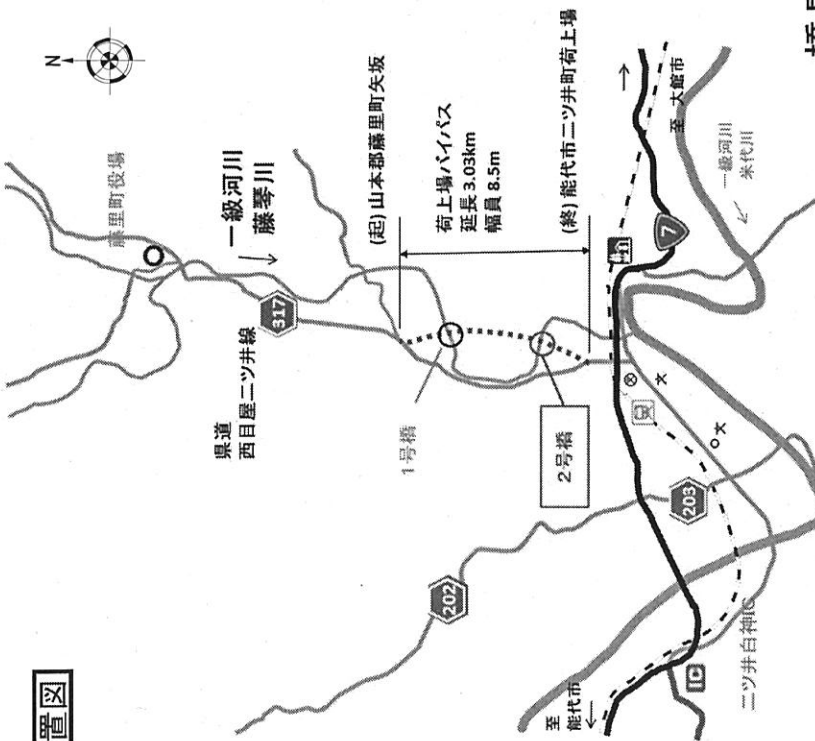
H29													H30																
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3						
						← 非出水期 →												← 非出水期 →											
						2号橋上部工																							
						契約						準備・詳細設計						工場製作						輸送・架設					

債務負担行為設定

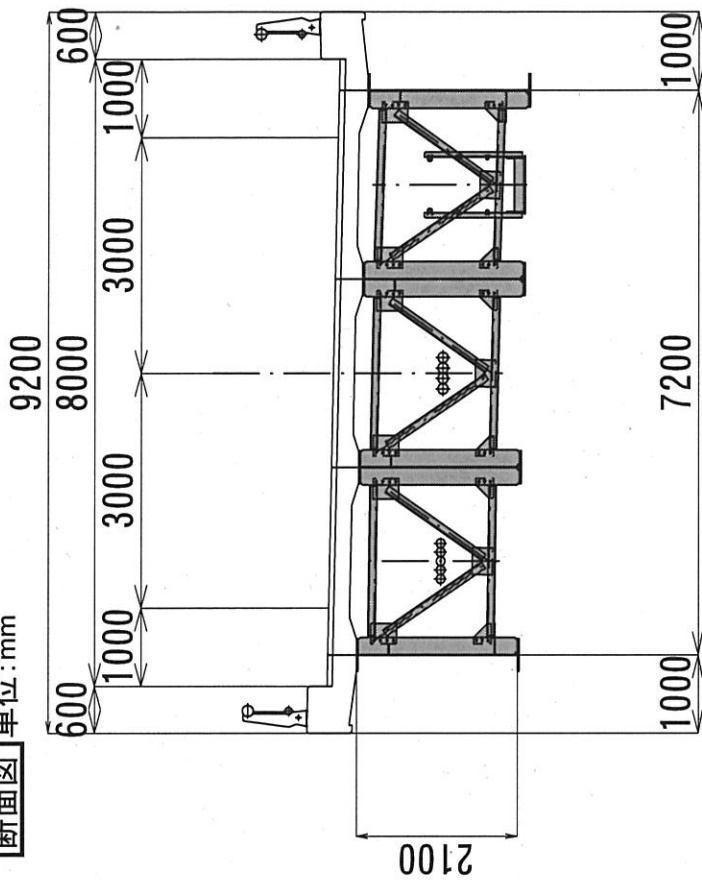
荷上場2号橋

鋼4径間連続非合成钣桁橋

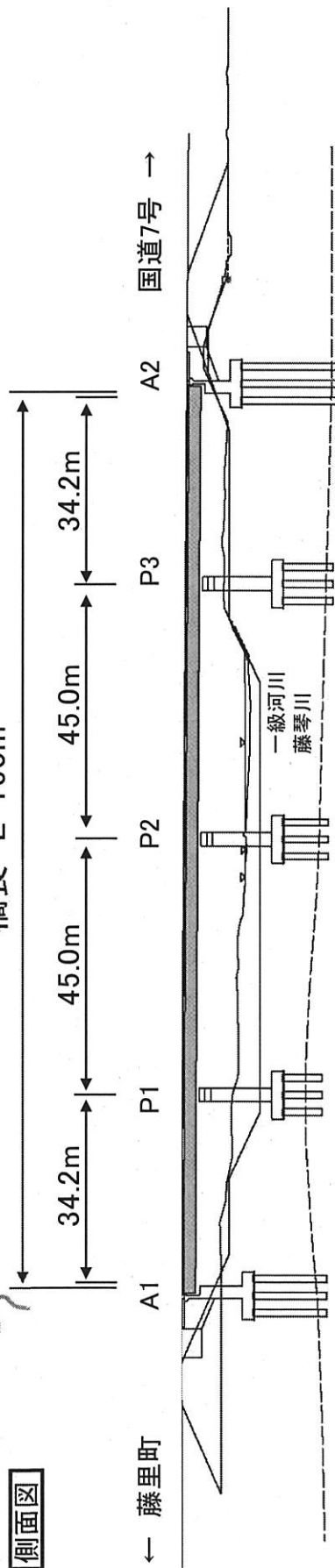
位置図



断面図 単位:mm



橋長 L=160m



側面図

平成29年度当初予算案の概要について

平成29年2月16日
河川砂防課

1 編成方針

(1) 治水、土砂災害対策等による生命と財産を守る安全な地域づくり

- ・床上浸水対策特別緊急事業（三種川）の重点実施
- ・家屋浸水等の再度災害防止に向けた河川改修の推進
- ・甚大な被害の恐れがある土砂災害危険箇所の施設整備推進
- ・警戒避難体制強化のための土砂災害警戒区域の指定推進

(2) 豪雨による洪水被害や水不足への対応

- ・出水時に備えた河道断面の確保と河川管理施設の適切な運用

(3) 社会資本の維持・点検と長寿命化の推進

- ・河川、ダム、海岸、砂防関連施設の長寿命化対策

2 主な事業概要

(1) 河川改修事業

1,718,440千円

- ・浸水被害防止や軽減のための河川改修 三種川（三種町） 外25箇所



三種川（三種町） 河道掘削・護岸工



斉内川（大仙市） JR橋架替工事

(2) 火山砂防事業

48,300千円

- ・社会福祉施設への被害防止のための砂防えん堤の整備 八九郎東沢（小坂町）

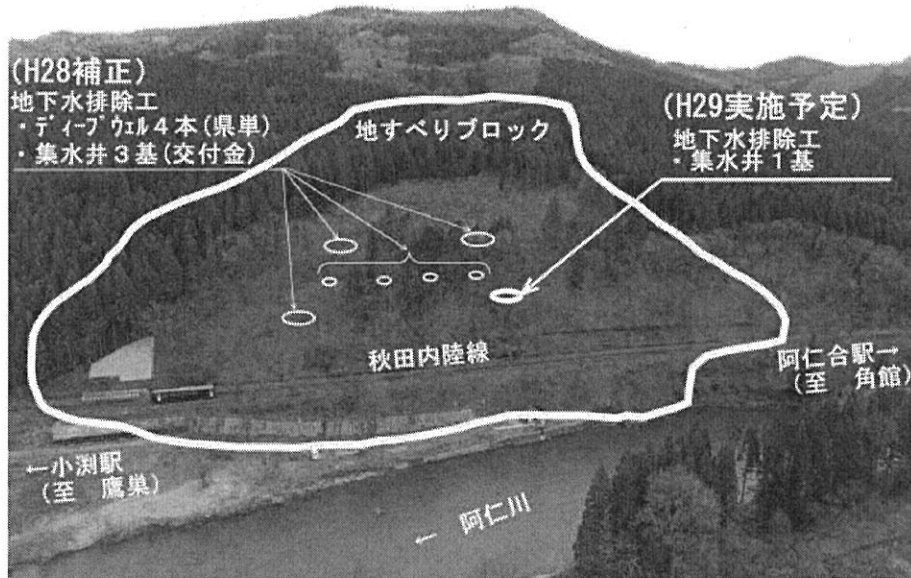


八九郎東沢
（小坂町）
砂防えん堤工

(3) 地すべり対策事業

148,000千円

- ・住家や公共施設等への被害防止のための地すべり防止施設の整備
小湊地区（北秋田市） 外2箇所



小湊地区
(北秋田市)
地下水排除工

(4) 土砂災害防止法基礎調査費

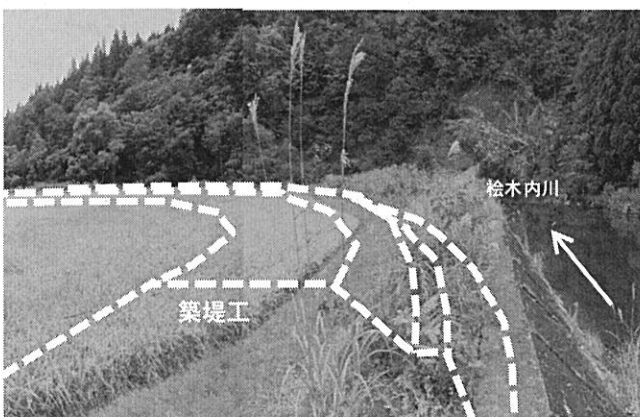
693,000千円

- ・警戒区域等指定に係る土砂災害危険箇所の現地調査（8振興局 1,100箇所）
（土砂災害警戒区域指定状況）
H29年1月末実績 4,046 / 7,685箇所（53%）
H29年度末（目標） 5,700 / 7,685箇所（74%）

(5) 県単事業

4,209,648千円

- ・県単河川改良事業（築堤・護岸工等の整備）
- ・県単砂防事業（小規模な砂防えん堤や溪流保全工等の施設の整備）
- ・県単河川等環境維持修繕事業（河道掘削や河川管理施設等の維持修繕）



県単河川改良事業
桧木内川（仙北市） 築堤工



県単砂防事業
扇田道下地区（大館市） 急傾斜地法面工

平成29年度当初予算案の概要について

平成29年2月16日
港 湾 空 港 課

1 編成方針

- (1) 交流人口の拡大を図るためのクルーズ船の誘致活動の実施や受入環境の整備
- (2) 港湾の利用を促進し、地域産業の振興を図るためのふ頭用地造成等の実施

2 主な事業概要

- (1) 環日本海クルーズ推進事業 3,480千円

①概 要

- ・クルーズ船寄港の増加を図るため、日本海側クルーズの情報発信やクルーズ船の誘致活動等を行う。

②主な実施内容

- ・海外クルーズ会社へのトップセールスによる誘致活動
- ・「環日本海クルーズ推進協議会」による情報発信 等
(秋田港、能代港、船川港、小樽港、伏木富山港、舞鶴港、境港)

- (2) 「秋田港クルーズ」まちづくり拠点形成事業 14,591千円

①概 要

- ・クルーズを通じた地域活性化を図るため、クルーズ拠点を核としたまちづくりの推進や地域の情報発信等を行う。

②主な実施内容

- ・歓送迎花火の打ち上げ
- ・プロモーションDVDの製作 等



大曲の花火の打ち上げ
平成28年8月6日

(3) 向浜ふ頭用地造成事業

978,000千円

①概要

- ・港湾施設の利用を促進し、地域産業の振興を図るため、港内土砂処分場を確保し、ふ頭用地の整備を行う。

②主な実施内容

- ・仮設ヤード造成工事 (約140,000 m³) 550,000千円
- ・その他 (護岸調査設計等) 428,000千円

(4) 飯島ふ頭用地造成事業

50,000千円

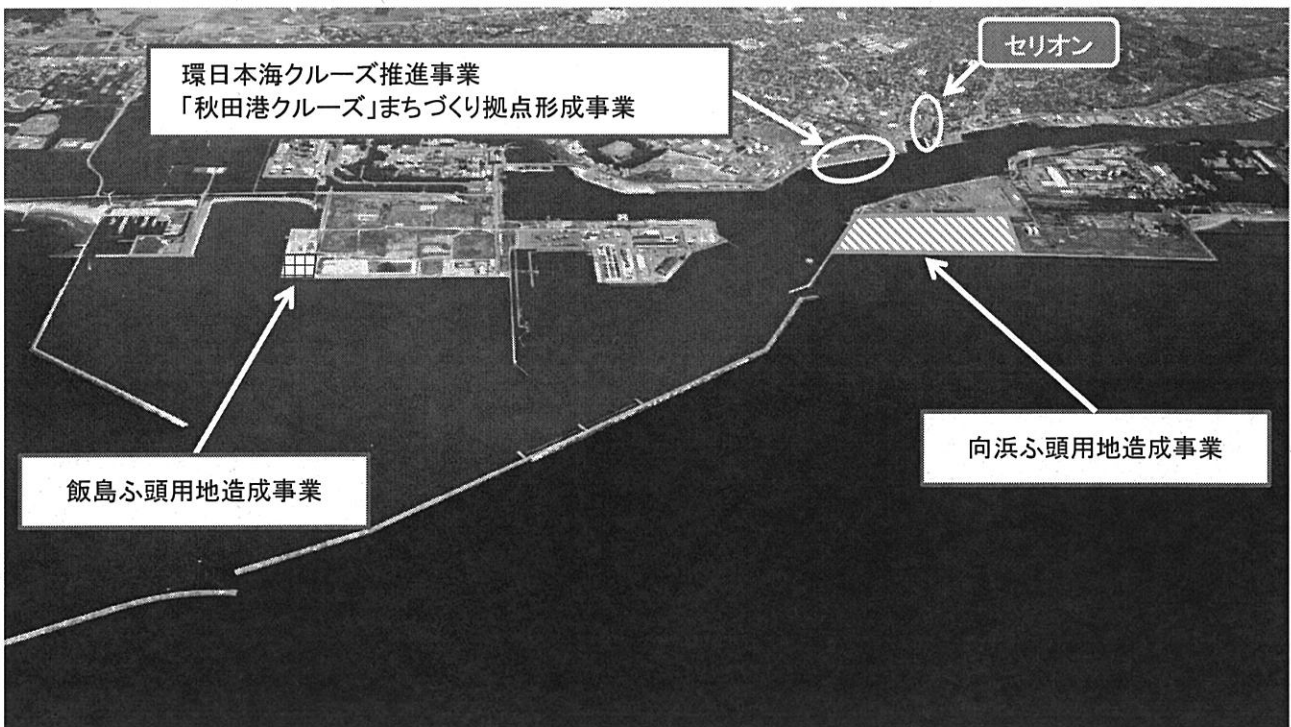
①概要

- ・港湾施設の利用を促進し、地域産業の振興を図るため、秋田港飯島地区-11m岸壁の供用に合わせ、ふ頭用地の整備を行う。

②主な実施内容

- ・舗装工事 (約5,000 m²) 48,500千円
- ・その他 (事務費等) 1,500千円

(事業位置図)



県単空港施設整備費（除雪機械格納庫増設工事）に係る 債務負担行為の設定について

平成29年2月16日
港湾空港課

1 事業概要と目的

秋田空港における除雪機械の適正な保管と維持管理のため、平成27年度より除雪機械格納庫増設へ向けた調査・設計、一部駐車スペースの移設・確保等を進めている。

平成29年度からは、格納庫本体工事に着手することにしており、施工期間が2か年にわたることから、債務負担行為を設定するものである。

2 事業内容

(1) 工事内容

- ・ 除雪機械格納庫の増設（秋田空港 第3除雪車庫）
建築工事 S造2階建／床面積1,848㎡
その他 照明設備等の電気工事、給水・換気設備等の機械工事
- ・ 工期：平成29年度～30年度の2か年
- ・ 金額：456百万円

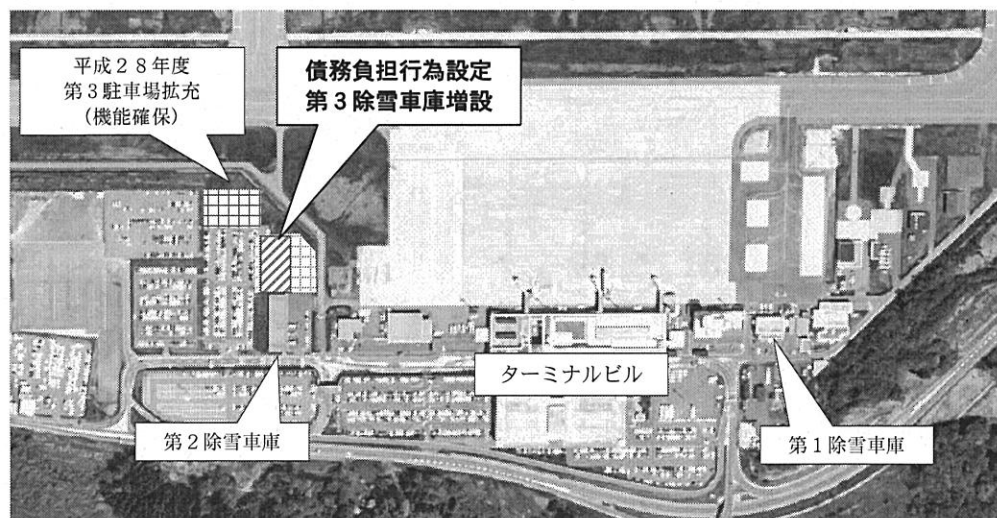
H29当初予算額	250百万円
H30債務負担行為設定額	206百万円
合計	456百万円

(2) スケジュール

H29		H30
建築申請等	土工・基礎・鉄骨工事等	屋根・建具工事等

■：債務負担行為設定

3 事業位置



能代港灰捨場管理事業に係る債務負担行為の設定について

平成29年2月16日
港湾空港課

1 事業概要と目的

能代港では、能代火力発電所に隣接する公有水面に産業廃棄物最終処分場を設置し、発電所から発生する石炭灰の埋め立てを行っている。

現在進めている第2産業廃棄物最終処分場の埋立護岸建設について、鉛直遮水壁の施工期間が2か年にわたることから、債務負担行為を設定するものである。

2 事業内容

(1) 工事内容

- ・鉛直遮水壁等設置工事
L=230m（鋼矢板：矢板長17.0m～20.0m）
- ・工期：平成29年度～30年度の2か年
- ・金額：800百万円

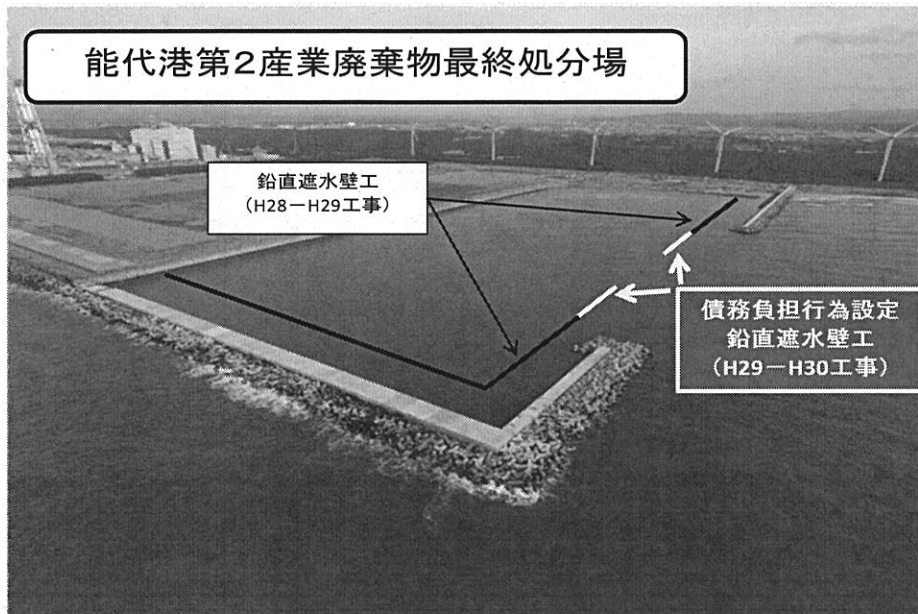
H29当初予算額	250百万円
H30債務負担行為設定額	550百万円
合計	800百万円

(2) スケジュール

H29	H30
資材調達等	矢板打込等

■：債務負担行為設定

3 事業位置



平成29年度当初予算案の概要について

平成29年2月16日
建築住宅課

1 編成方針

- (1) 建築物の地震に対する安全性を確保するための耐震診断・改修への支援
- (2) 県営住宅の適切な維持管理による長寿命化の推進
- (3) 良質な住宅ストックの形成を促進するためのリフォーム等への支援

2 主な事業概要

- (1) 木造住宅耐震改修等事業 1,650千円

①目的

- ・地震時において倒壊の可能性のある木造住宅の耐震化を促進するため、より一層の周知に努めるとともに、耐震診断・改修を行う者へ補助金を交付する市町村に対し、国と協調してその費用の一部を支援する。
- ・また、耐震診断について、所有者の負担を軽減し、診断に取り組み易くなるよう制度を拡充する。

②事業の内訳・概要

(単位：千円)

内 訳	補助率	耐震診断		耐震改修	計
		現行制度(A)	拡充制度(B)		
木造住宅耐震改修等事業補助金		600	5,400	600	6,600
国 費(社会資本整備総合交付金)	1/2	300	2,700	300	3,300
県 費	1/4	150	1,350	150	1,650
市町村負担	1/4	150	1,350	150	1,650

【耐震診断補助】

- ・現行制度(A)平成20年度～

補助限度額：30千円/戸

県負担額：7,500円/戸 × 20戸(予定) = 150千円

制度実施予定：6市町(H28：13市町)

- ・拡充制度(B)平成29年度～(新規)

補助限度額：120千円/戸

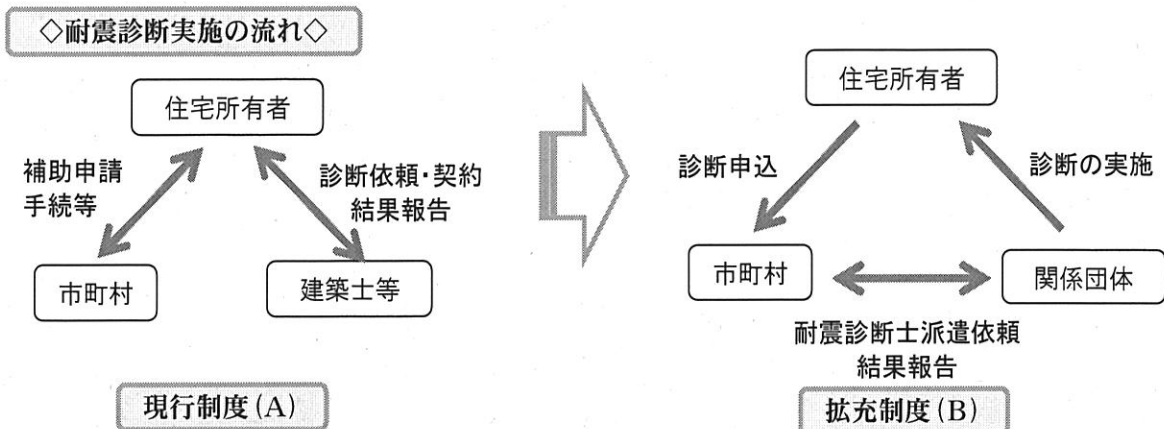
県負担額：30,000円/戸 × 45戸(予定) = 1,350千円

制度実施予定：9市町

※診断費用は、戸建住宅(平均160㎡)で130千円程度と見込んでいる。

※拡充制度のメリット

- ・住宅所有者の手続き等に係る負担軽減（下図参照）
- ・耐震診断費用の負担軽減



【耐震改修補助】

- ・耐震改修補助 平成20年度～

補助限度額：300千円/戸

県負担額：75,000円/戸 × 2戸（予定） = 150千円

制度実施予定：14市町

※改修費用は、戸建住宅（平均160㎡）で1,600千円程度と見込んでいる。

(2) 県営住宅ストック総合改善事業

25,435千円

- ・安全で快適な住宅を供給するため、県営住宅の長寿命化計画に基づく改修工事等を実施する。

(単位：千円)

No.	住宅名	所在地	改修内容	事業費
①	御野場第2住宅	秋田市	外壁・屋根防水改修設計(1棟・20戸)	3,354
②	新屋住宅	秋田市	屋根防水改修設計(1棟・32戸)	2,215
③	朝日ヶ丘住宅	横手市	ガス管改修(8棟・64戸)	11,589
④	芝童森住宅 他	能代市	給水管改修設計(3団地)	921
⑤	御野場第2住宅 他	秋田市	受水槽改修設計(3団地)	7,356

(3) 県営住宅県単大規模修繕事業

80,008千円

- ・老朽化や機能低下が著しい比較的大規模な県営住宅の設備等について、計画的な修繕工事を実施する。

(単位：千円)

No.	住宅名	所在地	改修内容	事業費
①	松崎住宅	秋田市	外壁改修(1棟・16戸)	28,195
②	矢留改良住宅	秋田市	外壁改修(1棟・24戸)	33,432
③	桜ガ丘住宅 他	秋田市	空き住戸内部改修(13戸)	18,381

平成29年度当初予算案の概要について

平成29年2月16日

営繕課

1 編成方針

(1) 県有建築物の大規模修繕

- ・県民が安全・安心に公共施設を利用するため、経年劣化した県有建築物の計画的な点検及び修繕の実施

(2) 県有建築物の天井等の耐震化

- ・建築基準法の改正により、脱落により危害を生ずる恐れのある天井について、脱落防止対策の実施

2 主な事業概要

(1) 県有建築物大規模修繕事業

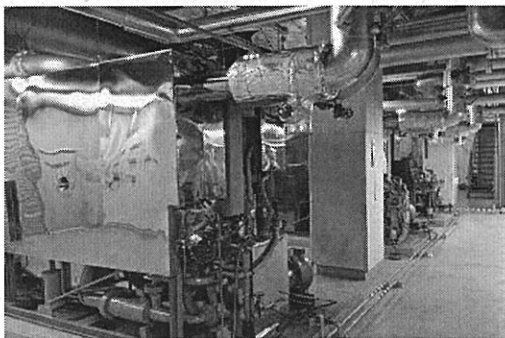
514,241千円

(単位：千円)

No.	施設名称	所在地	修繕内容	事業費
①	山本地域振興局庁舎	能代市	冷温水発生機更新(実施設計)	1,193
②	自治研修所	潟上市	建築設備改修	64,363
③	児童会館	秋田市	外壁改修	36,204
④	総合食品研究センター		建築設備改修	24,933
⑤	中央地区老人福祉総合エリア		消防設備改修(火災報知設備)	22,899
⑥	総合保健センター		給排水管更新	144,380
⑦	健康環境センター		バイオハザード室改修(実施設計)	1,404
⑧	農業試験場		冷温水発生機更新(実施設計)	1,715
⑨	心身障害者コロニー	由利本荘市	スプリンクラー設置及び冷温水発生機更新	157,053
⑩	平鹿地域振興局庁舎	横手市	屋根防水改修	29,427
⑪	南部老人福祉総合エリア		屋内広場屋根防水改修	30,574

ほか事務費 96

【大規模修繕対象箇所例】



②自治研修所 冷温水発生機…3台中1台故障停止



⑩平鹿地域振興局庁舎 屋根防水…雨漏り有り

(2) 県有建築物天井等耐震化推進事業

11,264千円

東日本大震災後の建築基準法改正を受け、県有228施設について調査した結果、脱落により危険を生ずる恐れのある特定天井※が、18施設(24室)で確認されたことから、平成28年度に詳細調査等を行い、平成29年度から5年間で、脱落防止のための実施設計及び対策工事を行う計画としている。

平成29年度 実施設計箇所

(単位：千円)

No	施設名称	所在地	対策実施箇所	事業費
①	北部老人福祉総合エリア	大館市	玄関エントランス、運動スペース	3,460
②	能代山本老人福祉総合エリア	能代市	ホール等	1,074
③	中央地区老人福祉総合エリア	秋田市	玄関ホール、屋内運動場	3,174
④	大曲技術専門学校	大仙市	体育館	1,456
⑤	南部老人福祉総合エリア	横手市	屋内プール	1,336
⑥	衛生看護学院		講堂、多目的ホール	740

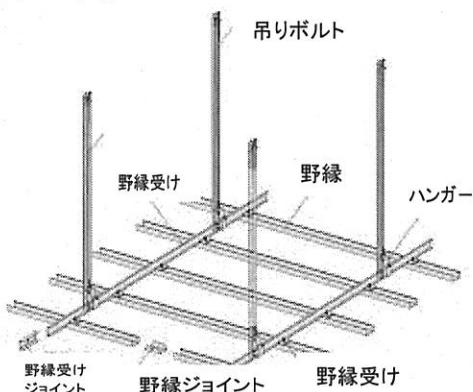
ほか事務費 24

※ 特定天井とは… 次の全てに該当する吊り天井

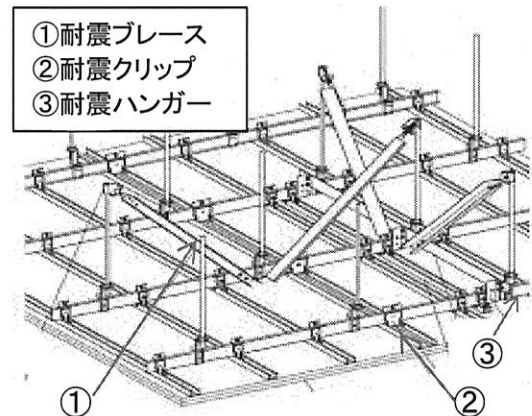
- ①天井高さが6mを超えるもの
- ②天井面積が200㎡を超えるもの
- ③天井重量(下地含む)が1㎡当たり2kgを超えるもの

【改修イメージ】

既存吊り天井



改修天井イメージ



【地震により脱落した天井(東日本大震災時の事例)】



体育館：天井脱落、下地破損



ホール(変形天井)：天井脱落、下地変形